

項目	内容	改善策
保育目標	1.保育理念(保育目標)や基本方針を読んだことがある	保育理念や基本方針を時々再確認する 自分にご機嫌でいることを心がけていく
	2.「ご機嫌な子ども」になるよう心掛けている	
	3.自分が豊かな人的環境になるように日々心掛けている	
保育	1.日々及び月の計画を振り返り次の日又は月の保育に活かす努力をしている	発達の理解に努める 本を読んで学ぶ 安心できるようクラス内でも一緒に 考え配慮する
	2.子どもが安心して自分自身をゆだねられる存在となっている	
	3.子どもの発達を理解し発達を促す保育・教育をしている	
行事	1.行事の意味を考え、子どもの主体的活動とすることができている	子どもが自ら意欲を持って取り組める よう言葉かけや誘い掛けを工夫する 保護者と子どもの様子等共有する
	2.保護者に意図を伝え参加を促すことをしている	
	3.行事による子どもの育ちを意識している	
体制・運営について	1.自分の役割や責任の範囲を理解して仕事ができている	自分のことだけになってしまうことが多いので、周りに目を向ける気持ちの余裕を持つ 気づいたときに他の人に伝えるようにする(会議でなくても)
	2.周りに目を向けて仕事ができている	
	3.大中里こども園の質の向上に意欲を持って取り組んでいる	
	4.個人情報保護や守秘義務に関して理解している	
	5.会議等で自分の意見や気付きを発言できている	
クラス運営	1.子ども達が安心していられるように配慮している	クラス内で保育教育の計画を確認し、 日課に応じた取り組みを一緒にする ミーティングの記録をしておく
	2.クラスの子どもの発達を踏まえて日課の設定をしている	
	3.クラスパートナーとのミーティングを大切にできている	
安全教育	1.室内外を清潔に保ち、安全に生活できる配慮をしている	誰かがやってくれるではなく、清潔や 安全に自分で気づいてする 目配り気配りをして常に動けるよう 心がける
	2.事故防止・事故対応を適切に行っている	
	3.登園時及び保育中、子どもの心身の状態等を把握している	
	4.保育場面の切り替わりなどに人数確認をしている	
研修	1.園内研修に参加し、園の方針を理解し自分の知識や技術を磨くよう努めている	自分の考えを持ち、言葉にする 研修報告を読んだり聞いて学ぶ クラスや他の人と話して理解を深め保育で行う
	2.園内外の研修等を通じて専門性を高め日常の保育に生かしている	
	3.研修での学びにより乳幼児理解が深まっている	
情報について	1.子ども、クラスの様子出来事、保護者の様子など、適宜園長主任に報告連絡相談をしている	クラスミーティングでの記録をする 「ほうれんそう」を忘れない 伝達を心がける 要領よくできる所はして話し合いや報告の時間を持つ
	2.クラスミーティングを活用しクラスの様子状態、保育計画に反映している	
	3.公文書の扱いを適切に行っている	
子育て支援	1.保護者と登降園時に、積極的に挨拶やコミュニケーションをとっている	日々挨拶は明るく行う 丁寧に対応する お家・園の様子を伝えあい一緒に子育てしていく 悩みを打ち明けやすくなるよう日々の 関りや経験を増やす
	2.子どもの発達や育児について保護者と共通理解をし、成長を喜び合っている	
	3.大中里こども園の特性を踏まえ子育て支援を行っているか	
	4.保護者の状況に配慮した個別の支援ができている	
<p>クラス・自分のことだけになり周りへの目配り気配りが足りていないと振り返りが多かった。各自で又他の人の気づきを素直に受け止め周りに目を向けていけるようでいたい。本を読んで自分で学び、意見交換を他の人として実践し仕事向上につなげていく。誰とでも気持ちよいコミュニケーションを持てるよう、笑顔で余裕を持った対応ができるよう、計画をきちんとたて行っていく。話しっぱなし考えっぱなしにせず記録や確かめることをする。振り返りや反省を次につなげていける職員集団を作っていく。</p>		